

第7回合併推進協議会作業部会の開催

県一漁協合併推進協議会（会長：是澤 喜幸）は7月28日（金）に水産会館大研修室において、標記会議を開催した。

協議内容については以下のとおりである。

1. 報告事項

- (1) 協議経過報告について

2. 協議事項

- (1) 内部留保の一部について
- (2) 目標利益の考え方について
- (3) その他

宮崎県一漁協に 向けた検討が始まりました。

合併の 必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営改善努力を行っています。

しかし、施設の更新等、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これまでの対応では限界があります。

このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- ① 組合員負担を適当なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- ② 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- ③ 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。

